扇風機保証書 持込修理

保証期間内に取扱説明書、本体ラベル等の注意書きにしたがって正常な使用状態で使用していて故障した場合には、本書記載内容にもとづきお買い上げの販売店が無料修理いたします。
お買い上げの日から下記の期間内に故障した場合は、商品と本書をお持ちいただき、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。なお、商品をお買い上げの販売店（修理申出先）やメーカーへ送付した場合の送料等はお客様の負担となります。
お客様にご記入いただいた保証書の写しは、保証期間内のサービス活動及びその後の安全点検活動のために記載内容を利用させて頂く場合がございますので、ご了承ください。

型式	HEF-700HR リモコンタイプ	※ お 買 い 上 げ 日	保 証 期 間
		平 成 年 月 日	本 体 ： 1 年
※お客様	ご 住 所 ご 芳 名	〒 -	様
※販売店	住 所 店 名	〒 -	TEL

※印欄に記入のない場合は無効となりますので必ずご確認ください。

〈無料修理規定〉

1. 取扱説明書、本体ラベル等の注意書にしたがった使用状態で保証期間内に故障した場合には、無料修理をさせていただきます。
   （イ）無料修理をご依頼になる場合には、お買い上げの販売店に商品と本書をご持参ご提示いただきお申しつけください。
   （ロ）お買い上げの販売店に無料修理をご依頼にならない場合には、ご相談窓口（☞15ページ）にご相談ください。
2. ご転居の場合の修理ご依頼先等は、お買い上げの販売店またはご相談窓口（☞15ページ）にご連絡ください。
3. ご贈答品等で本保証書に記入の販売店で無料修理をお受けになれない場合には、ご相談窓口（☞15ページ）へご連絡ください。
4. 保証期間内でも次の場合には原則として有料にさせていただきます。
   （イ）使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷
   （ロ）お買い上げ後の輸送、落下などによる故障及び損傷
   （ハ）火災、地震、水害、落雷、その他天災地変、異常電圧、指定外の使用電源（電圧、周波数）などによる故障及び損傷
   （ニ）車輌、船舶等に搭載された場合に生ずる故障及び損傷
   （ホ）一般家庭用以外（例えば業務用など）に使用された場合の故障及び損傷
   （ヘ）本書のご提示がない場合
   （ト）本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合
5. 本書は日本国内においてのみ有効です。
6. 本書は再発行いたしませんので大切に保管してください。

- この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。この保証書によって保証書を発行している者（保証責任者）、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、お買い上げの販売店またはご相談窓口（☞15ページ）にお問合わせください。
- 保証期間経過後の修理や補修用性能部品の保有期間については取扱説明書の「保証とアフターサービス」（☞13ページ）をご覧ください。
- This warranty is valid only in Japan.

修理メモ

株式会社 日立リビングサプライ
〒162-0814 東京都新宿区新小川町6-29（アクロポリス東京）
TEL.03（3260）9611
FAX.03（3260）9739

120326-2

取扱説明書

日立リビングサプライ

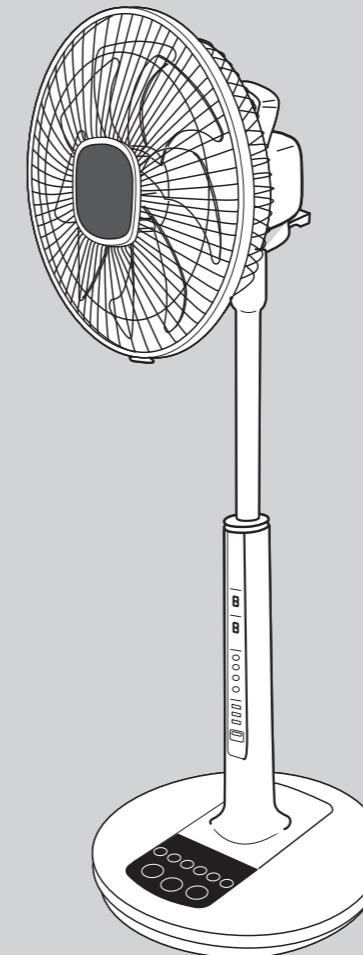
保証書付　保証書はこの取扱説明書の裏表紙についていますので、お買い上げの販売店の記入をお受けください。

家庭用

扇風機　リビング扇 30cm

型式 HEF-700HR リモコンタイプ

（エッチイーエフ ７ ０ ０ エッチアール）

このたびは、扇風機をお求めいただき、まことにありがとうございました。
この「取扱説明書」をよくお読みになり、正しくご使用ください。
なお、お読みになった後は、大切に保存し、必要なときお読みください。

Hitachi Living Systemsは
日立リビングサプライの英文社名です。

目　次

- この扇風機は一般家庭用です。他の用途でのご使用はしないでください。思わぬ事故の原因となります。
- この製品は日本国内家庭用です。電源電圧や電源周波数の異なる海外では使用できません。またアフターサービスもできません。
- 地震・火災など緊急時や異常時には、直ちに電源プラグを抜き、ご使用を中止してください。

安全上のご注意

- ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。
- ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。また注意事項は、危害や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、誤った取扱いをすると生じることが想定される内容を、「警告」、「注意」に区分しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。

	この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
	この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性及び物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

〈絵表示の例〉

	△記号は、警告・注意を促す内容があることを告げるものです。図の中に具体的な注意内容（左図の場合は感電注意）が描かれています。
	⃠記号は、禁止の行為であることを告げるものです。図の中や近くに具体的な禁止内容（左図の場合は分解禁止）が描かれています。
	●記号は、行為を強制したり指示したりする内容を告げるものです。図の中に具体的な指示内容（左図の場合は電源プラグをコンセントから抜いてください）が描かれています。

- お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保管してください。

⚠警告

分解禁止

改造は行わない。また、修理技術者以外の人は、絶対に分解したり修理を行わない
火災・感電・けがの原因になります。

電源プラグを抜く

お手入れの際は、必ず電源プラグをコンセントから抜く、または分電盤のブレーカーを切る。ぬれた手で抜き差ししない
感電やけがをすることがあります。

水ぬれ禁止

水につけたり、水をかけたりしない
ショート・感電・発火のおそれがあります。

禁止

羽根、ガードを付けずに高さ調節ボタンを押さない
モーター部が飛び出して、けがの原因になります。

羽根、ガードを付けずに運転しない
モーターが回転し、けがの原因になります。

組み立てや取り外しの際は、電源プラグを差し込まない
感電やけがの原因になります。

電池は誤った使い方をしない
*指定以外の電池を使わない。
*加熱・分解したり火の中に入れたりしない。
*(＋)と(－)は逆に入れない。
*ネックレスなどの金属物といっしょにしない。
液もれ・発熱・発火・破裂などの原因となります。

禁止

電源コードや電源プラグがいたんだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない
感電・ショート・発火の原因になります。

電源コードを傷つけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、束ねたりしない。また、重い物を載せたり、挟み込んだりしない
電源コードが破損し、火災・感電の原因になります。

単相交流100V以外では使用しない
火災・感電の原因になります。

スライドパイプを縮めたままお手入れをしない
誤って高さ調節ボタンを押すと、モーター部が飛び出して、けがをするおそれがあります。

電池やリモコンを乳幼児のそばに放置しない
万一、飲み込んだ場合は、すぐに医師に相談してください。また、乳幼児がリモコンから電池を取り出さないように注意してください。

電池の液が皮膚や衣服についたら、きれいな水で洗い流す
万一、目に入った場合は、すぐにきれいな水で洗い流して、医師の診察を受けてください。失明の原因になります。

電源プラグのほこりなどは定期的に取る
火災の原因になります。電源プラグを抜き、乾いた布で拭いてください。

⚠注意

接触禁止

ガードの中や可動部へ指などを入れない
けがをするおそれがあります。

接触禁止

運転中は扇風機の向き(上下左右方向)や位置を変えない
けがをするおそれや故障などの原因になります。

電源プラグを持つ

電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに必ず先端の電源プラグを持って抜く
感電やショートして発火することがあります。

使用中止

本体に異常な振動が発生した場合は、使用を中止する
羽根やガードが外れ、けがをするおそれがあります。

電源プラグを抜く

使用時以外は、必ず電源プラグをコンセントから抜く
けがややけど、絶縁劣化による感電・漏電火災の原因になります。

禁止

次の場所では使わない
*ガスレンジなどの近く
*引火性ガスのあるところ
*雨や水しぶきのかかるところ
炎の立ち消え、火災・感電の原因になります。

風を長時間、からだにあてない
健康を害することがあります。

障害物のそばや、不安定な場所では使わない
転倒によりけがをするおそれがあります。

髪をガードに近づけすぎない
髪が巻き込まれけがをするおそれがあります。

電池を廃棄、保存する場合は(＋)(－)端子部をテープなどで絶縁する
電池の発熱、破裂、発火の原因になります。

使用上のご注意

殺虫剤をかけたりしない 変色、破損などの原因になります。	**油、ほこり、溶剤や薬品などのつきやすい場所では使わない** 破損、変形、故障などの原因になります。	**横を向いている扇風機を無理に正面に向けない** 破損、故障などのおそれがあります。
高温、高湿、水のかかる場所、火気の近くでは使わない 変色、変形、感電、故障などの原因になります。	**羽根にはり付けてある羽根注意ラベルをはがさない** 羽根注意ラベルは、法による表示ですのではがさないでください。	**畳、床面などでベースを引きずらない** 畳、床面などに傷をつけるおそれがあります。
長時間使わない時は、電池を取り出す 液もれによる故障の原因になります。	**リモコン受信部をかくさない** 障害物がありますと、リモコンによる操作ができなくなります。	**リモコンの取り扱いを大切に** 踏んだり、落としたり、水をかけたりしないでください。破損、故障の原因になります。
フローリング床のワックス掛けした後は、ワックスが充分乾いてから本体を置く 跡が付いたり、ワックスが剥がれることがあります。		**長時間直射日光に当てない** 変色などの原因になります。

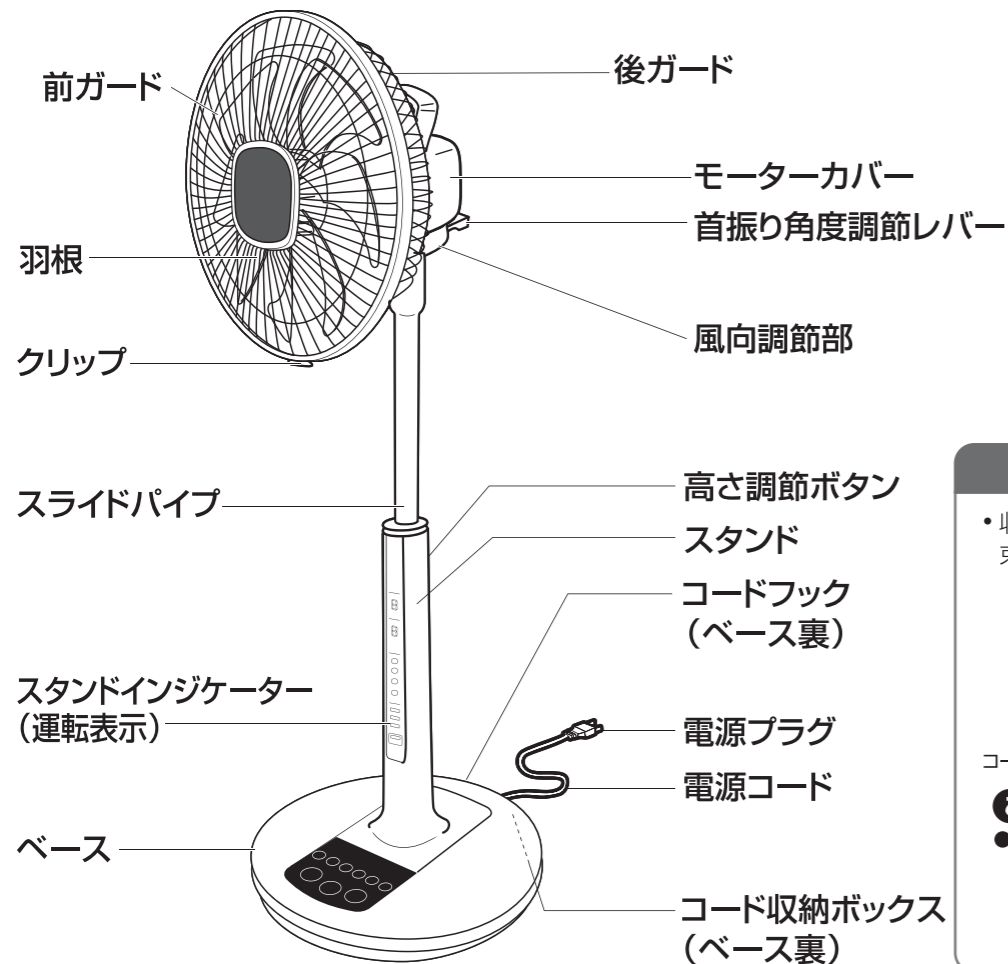
ご注意

- 電源プラグがコンセントに差し込まれていると、マイコンなどの消費電力により操作部の一部が暖かくなります。長時間ご使用にならないときは、節電のためにも電源プラグをコンセントから抜いてください。（運転を停止しても、電源プラグがコンセントに差し込まれていると約1.0Wの電力を消費します）
- 運転中に、停電や電源プラグが抜けた場合は「切」になります。始めから操作をやり直してください。

愛情点検

⚠長年ご使用の扇風機の点検を!

ご使用の際、このような症状はありませんか?		ご使用中止	
	● スイッチを入れても時々羽根が回転しないことがある。 ● 回転が遅い。または回転が不規則である。 ● 回転中に異常な音や振動がする。 ● モーター部が異常に熱い。 ● 焦げ臭い“におい”がする。 ● その他の異常がある。 ● 電源コードが折れ曲がったり破損している。 ● 電源コードに触れると、羽根が回ったり、回らなかったりと不安定。	▶	このような症状のときは、故障や事故防止のため、スイッチを切り、コンセントから電源プラグを抜いて、必ず販売店に点検・修理をご相談ください。

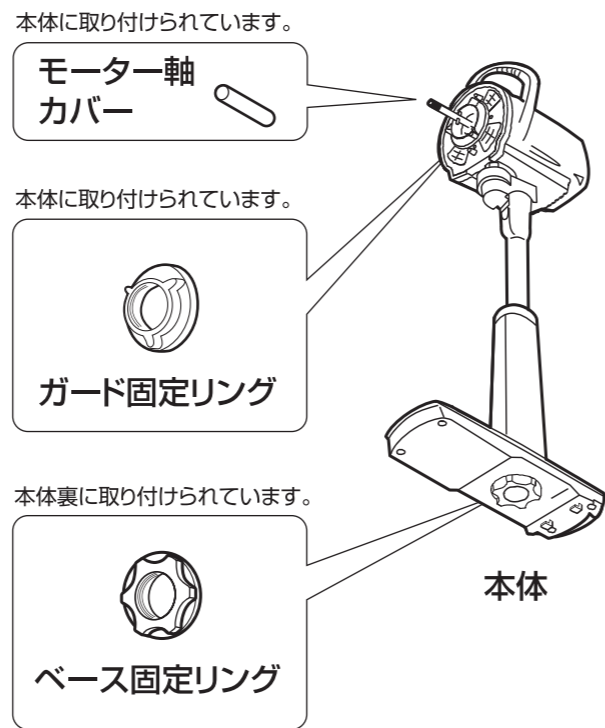
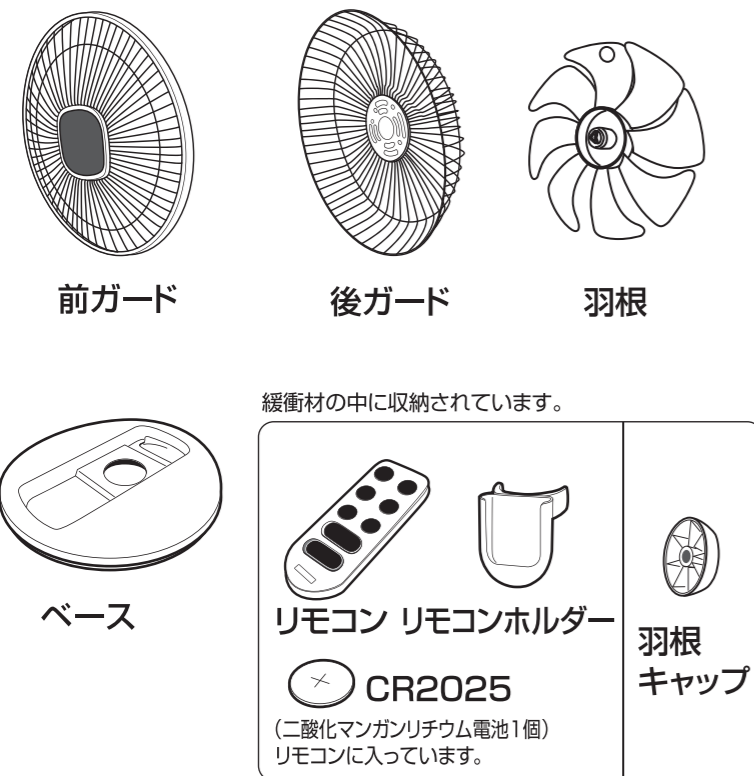
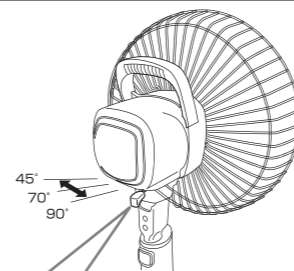
各部のなまえとはたらき

コード収納ボックス

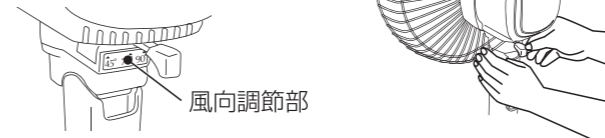
- 収納するときは、電源コードを小さく束ねて収納してください。

コード収納ボックス

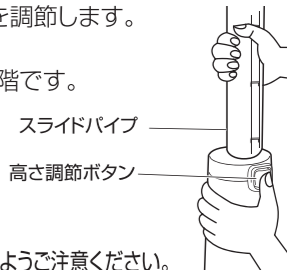
ご注意

- プラグをコード収納ボックス内に確実に収納してください。不完全な収納の場合は、床面を傷つける原因になります。

同梱品

首振り角度調節レバー

首振り角度調節レバー

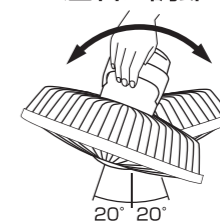
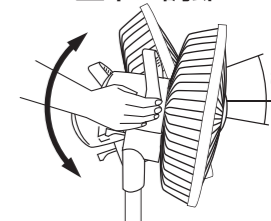
- 首振り角度調節レバーで首振り角度を45°、70°、90°の3段階に調節できます。
- 首振り角度調節方法
  風向調節部を手で押さえて、レバーで角度を調節します。

高さ調節ボタン

- 一番下から高くする場合は、高さ調節ボタンを押しながらスライドパイプを上げ、高さを調節します。
  調節した位置で止まります。
  高さを固定できるのは、7段階です。
  本体を移動する際には、必ず固定位置を確認の上移動してください。

ご注意

- 高さ調節時は、指などをはさまないようご注意ください。

風向を調節するとき

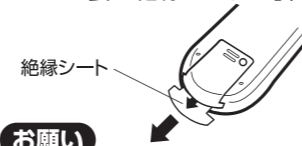
⚠注意

接触禁止

運転中は扇風機の向き（上下左右方向）や位置を変えない

けがをするおそれや故障などの原因になります。

リモコン

ご使用の前に

リモコン裏の絶縁シートを引き抜いてください。

ご注意 電池はリモコンに入っています。自己放電のため寿命が短くなっている場合があります。

お願い

- 電池の寿命を長くするため、長時間使わないときは、取り出しておいてください。
- 電池の破裂や液もれを防ぐため、＋－を正しく入れてください。
- 充電・ショート・分解・火への投入・加熱はしないでください。
- 万一、液もれが起こったときは、よくふき取ってから新しい電池を入れてください。

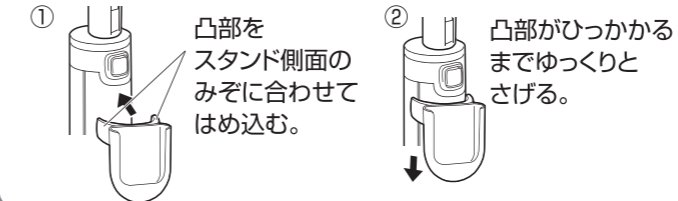
リモコンの収納

リモコンを使用しないときは、リモコンホルダーに収納してください。

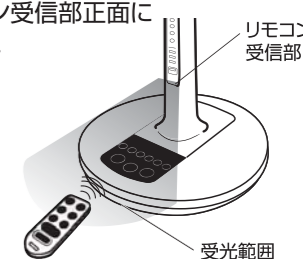
リモコンホルダーの取り付けかた

リモコンホルダーは図のようにスタンドにはめ込みお使いください。

① 凸部をスタンド側面のみぞに合わせてはめ込む。

② 凸部がひっかかるまでゆっくりとさげる。

使用範囲

リモコン送信部をスタンドのリモコン受信部正面に向けて、お望みのボタンを押します。

※リモコンで操作できる距離は
リモコン受信部正面で約2m以内です。
リモコン受信部に対して斜めになるほど、操作できる距離は短くなります。

ご注意

- インバーター照明器具または電子瞬時点灯照明器具などを使用している部屋や受信部に直接日光が当たる場所では、表示ランプがちらついたり、リモコンで動作しない場合があります。
- 扇風機にさわっているときなどは、リモコンを操作しないでください。

お願い

- 動作しにくくなった場合は、電池を交換してください。
- 送信部とリモコン受信部の間に障害物がないようにしてください。

電池の交換のしかた

①精密ドライバーなどの先の細いプラスドライバーでネジをはずしてリモコンの裏ふたを矢印の方向に押し下げながら裏ふたをはずします。
②古い電池を取り外します。
③新しい電池を正しく入れ、裏ふたをしめます。（⊕極を上にして正しく入れる）

⚠警告

禁止

電池やリモコンを乳幼児のそばに放置しない

万一、飲み込んだ場合は、すぐに医師に相談してください。また、乳幼児がリモコンから電池を取り出さないように注意してください。

組み立てかた —包装箱は保管のときに必要ですので、捨てないでください。—

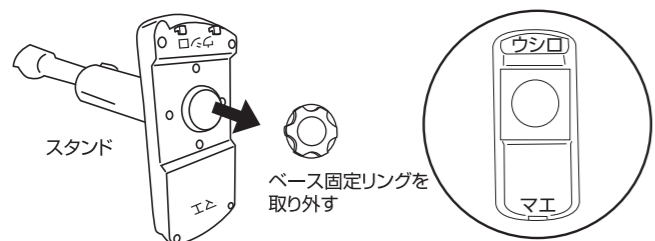
⚠警告

禁止

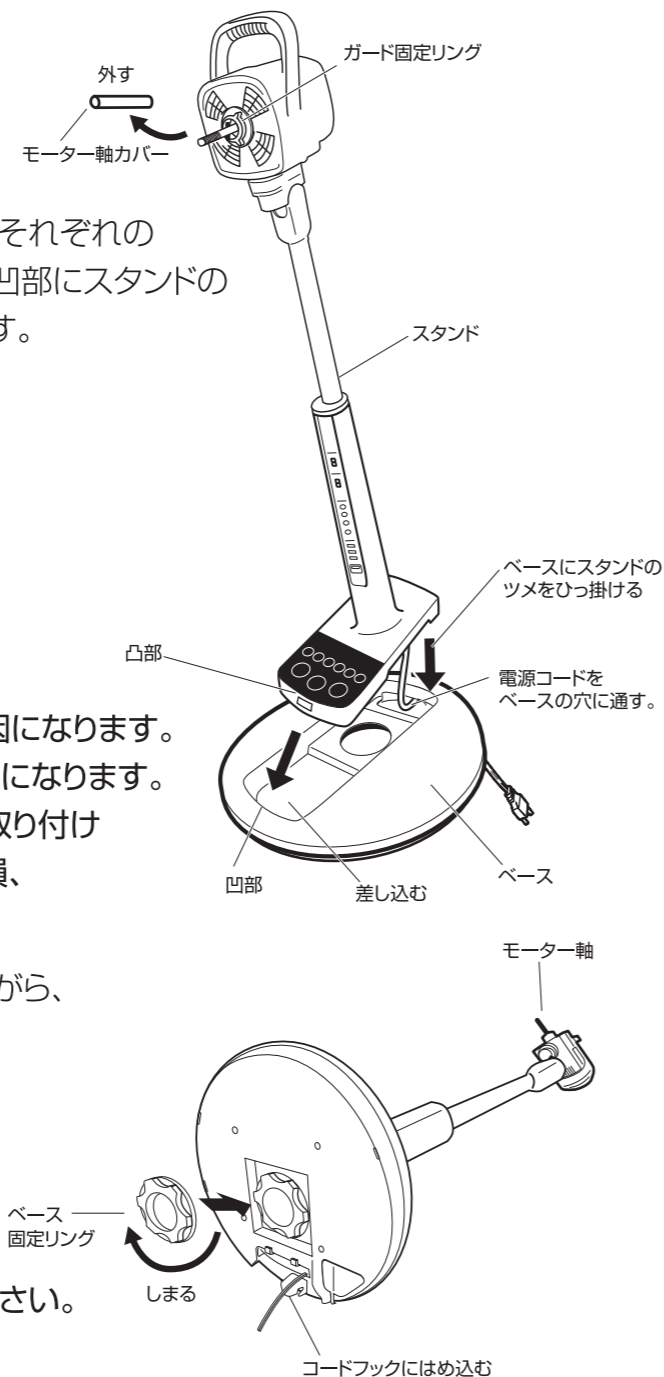
組み立てが完了するまではコンセントに電源プラグを差し込まない
感電やけがをすることがあります。

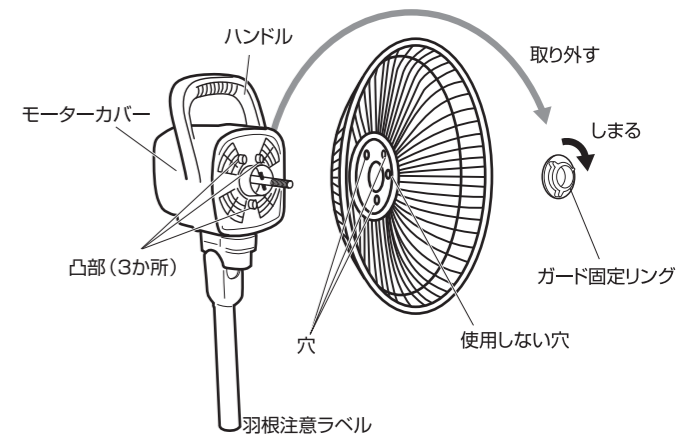
羽根、ガードを付けずに高さ調節ボタンを押さない
モーター部が飛び出して、けがの原因になります。

1 ベースにスタンドを取り付けます。

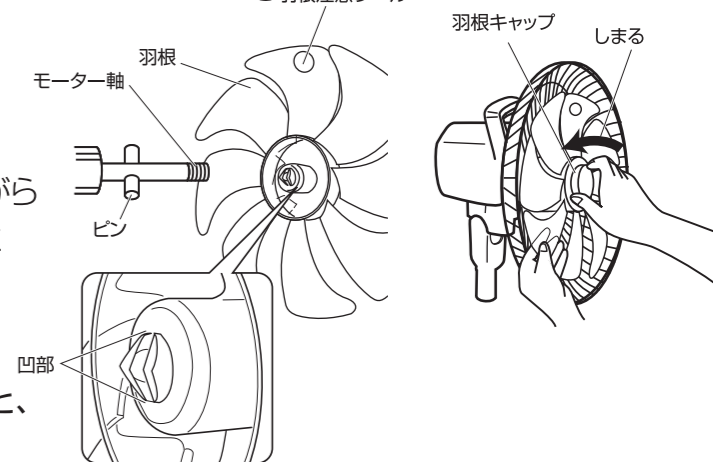
① モーター軸カバーを外します。
② ベース固定リングを本体裏から取り外します。
③ 電源コードをベースの穴に通し、ベース・スタンドそれぞれの「マエ」「ウシロ」表示で方向を確認し、ベースの凹部にスタンドの凸部を差し込み、ベースにスタンドをはめ込みます。

ご注意
- スタンドをベースに無理に差し込むと、破損の原因になります。
- ベース・スタンドの方向を間違えると、破損の原因になります。
- 組み立てが完了するまでは、リモコンホルダーを取り付けないでください。リモコンの落下によりけがや破損、故障の原因になります。

④ スタンドとベースが離れないように手でおさえながら、ベース固定リングを「しまる」の方向に回して、しっかりと締め付けてください。
⑤ 電源コードをコードフックに確実にはめ込みます。

ご注意
- 組み立て中に高さ調節ボタンには触れないでください。けがや破損、故障の原因になります。
- ベース固定リングを確実に取り付けていませんと、スタンドが外れ転倒や落下などによるけがや破損、故障の原因になります。

2 後ガードを取り付けます。

① モーター前面に取り付けられているガード固定リングを取り外します。
② モーター前面の凸部（3か所）を後ガードの穴（3か所）に合わせて差し込みます。
※使用しない穴が1ヶ所あります。
③ ガード固定リングを「しまる」の方向に回して確実に締めつけます。

3 羽根を取り付けます。

モーター軸のピンと羽根の凹部が合うように、羽根をモーター軸に差し込み、羽根を押さえながら羽根キャップを「しまる」の方向に回して、確実に締めつけます。

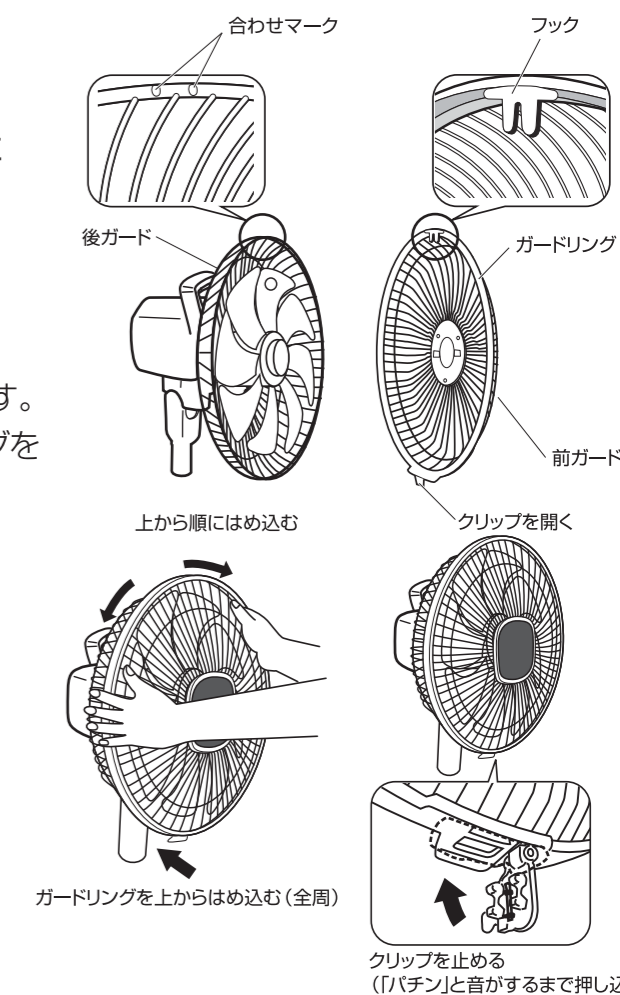
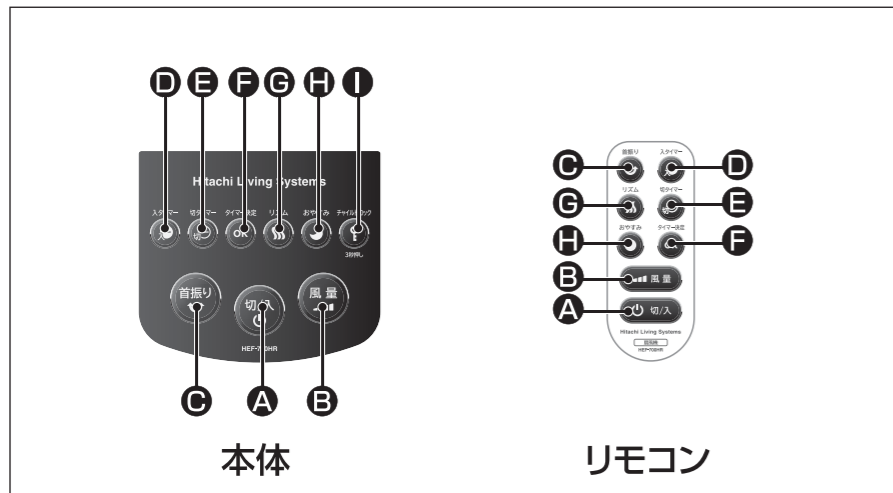
ご注意
- 羽根キャップが確実に締めつけられていないと、羽根が外れてけがをするおそれがあります。
- 組立、分解時にモーター軸やピンなどでけがをしないよう、取り扱いにはご注意ください。
- 羽根を反対に取り付けると回転しません。
- 羽根注意ラベルは、法による表示ですのではがさないでください。簡単にはがせないように接着しています。

4 前ガードを取り付けます。

① 前ガードについているガードリングのフックを後ガードの合わせマークに合わせて取り付けます。
② 後ガードを押さえ、前ガードを押してガードリングを後ガードに上から順に全周はめ込みます。
③ クリップは後ガードをはさみ込むように「パチン」と音がするまで確実に止めます。

ご注意
- 前ガードが確実にはめ込まれていないと、前ガードが外れけがをするおそれがあります。

使いかた

操作部名称

本体　　リモコン

A 切／入	運転停止、運転開始をします。
B 風量	微・弱・中・強の4段階で風量を設定します。
C 首振り	首振りの開始、停止を行います。
D 入タイマー	入タイマー時間を選択します。
E 切タイマー	切タイマー時間を選択します。
F タイマー決定	タイマー時間を決定します。
G リズム	リズム運転を設定します。
H おやすみ	おやすみ運転を設定します。
I チャイルドロック	チャイルドロックを設定します。（リモコンではチャイルドロックは設定できません。）

スタンドインジケーター（運転表示部）

- 入タイマー表示
- 切タイマー表示
- モード表示
  - リズム運転
  - おやすみ運転
- チャイルドロック表示
- 風量表示

1 準備をします。

電源プラグをコンセントに差し込んでください。

2 運転の開始

（切/入）を押し、電源を入れます。

※前回ご使用の風量とモードで運転開始します。
※コンセントを抜かれた場合は風量「中」で運転開始します。

3 風量の設定をする場合

（風量）を押し、お好みの風量に設定します。

※ボタンを押すごとに風量が切り替わります。

4 リズム運転の設定をする場合

（リズム）を押し、リズム運転を設定します。再度押すと解除できます。

5 おやすみ運転の設定をする場合

（おやすみ）を押し、おやすみ運転を設定します。再度押すと解除できます。

・「切タイマー」を設定している場合、「おやすみ運転」は設定できません。一度「切タイマー」を解除してください。

6 切・入タイマーの設定をする場合

お好みの時間に合わせ、運転を停止、開始できます。「切」「入」タイマー同時に設定できます。

切タイマーのみの設定

① （切タイマー）を押し、切時間を選択します。

② （OK）を押し、切時間を決定します。

- 数字が点滅から点灯に変わります。
- 設定時間になると、運転を停止します。

→1→2→3→4→5→6→7→8→9→（連続運転）

入タイマーのみの設定

① （入タイマー）を押し、入時間を選択します。

② （OK）を押し、入時間を決定します。

- 数字が点滅から点灯に変わり自動的に運転が止まります。
- 設定時間になると、運転を開始します。

※入タイマーで運転を開始した場合の風量は、微(うちわ風)で、約2時間後に自動で停止します。

切・入タイマー同時設定

切タイマーを設定します。

- 入タイマーを先に設定することはできません。

入タイマーを設定します。

- 切タイマー設定時間より遅い時間でしか設定できません。設定できない時間は点滅しません。

※ （切タイマー）（入タイマー） ボタンを押すごとに時間が切り替わります。
※設定時間は、切、入タイマーとともに現時間をスタートとしています。
※タイマー設定時間は、目安時間です。

ご注意
- 時間設定は1分以内に行ってください。設定がクリアされます。一度運転を停止し最初からやり直してください。
- 各時間設定後は、時間変更できません。変更の場合は、一度運転を停止してください。

7 首振りの設定をする場合

（首振り）を押すごとに「首振り開始」「首振り停止」を行います。

※首振り運転時に本体内部からモーター音等がしますが異常ではありません。

8 チャイルドロックを設定をする場合

（チャイルドロック）を約3秒間押し、ピッと音がして「チャイルドロック」を設定します。
解除するときは、再度（チャイルドロック）を約3秒間押してください。ピッと音がして解除します。
チャイルドロックを設定すると、「切」以外のすべての操作ができません。

ランプが点灯します

※次回運転を開始する時は、チャイルドロックを解除してください。　※リモコンには、チャイルドロックボタンはありません。

モードの説明

リズム
- 微・弱・中・強の各風量設定ごとに、風量が強・中・弱・微と切でリズミカルに変化します。お好みに合わせて風量、切タイマー設定ができます。

※運転時は羽根が止まる場合があります。
※おやすみ運転と同時設定はできません。

おやすみ
- 設定すると右図の風量「弱」で運転開始します。
- お好みに合わせて風量が切り替えられます。
  設定された風量から約20分ごとに自動的に風量を下げます。（右図参照）

10 設定後約10時間で運転停止します。切タイマー時間の切り替えはできません。
設定後約2時間で運転停止します。切タイマー時間の切り替えができます。
入タイマー設定はできません。

風量設定ごとの風量の下がり方（切タイマー4時間設定の場合）

強：「強」「中」「弱」「微」 20分 40分 60分 240分
中：「中」「弱」「微」 20分 40分 240分
弱：「弱」「微」 20分 240分
微：「微」 240分

- 切タイマーはおやすみ運転設定後に切り換えてください。先に切タイマーを設定するとおやすみ運転の設定はできません。
- 切タイマーを設定後、時間を変更する場合は一度運転を停止して再設定してください。

（切タイマーの設定方法はP9を参照してください）　※リズム運転と同時設定はできません。

ご注意
- 運転停止時に「風量」「リズム」「タイマー」等のスイッチボタンを押しても作動しません。
- 運転中の停電や電源プラグが抜けた場合はすべて最初からの操作になります。
- 万一、操作不能になってしまった場合、いったん電源プラグをコンセントから引き抜き、再び差し込んでから操作してください。

お手入れと保管のしかた

⚠警告	
電源プラグを抜く	**お手入れの際は、必ず電源プラグをコンセントから抜く、または分電盤のブレーカーを切る。ぬれた手で抜き差ししない** 感電やけがをすることがあります。
禁止	**羽根、ガードを付けずに高さ調節ボタンを押さない** モーター部が飛び出して、けがの原因になります。
	羽根、ガードを付けずに運転しない モーターが回転し、けがの原因になります。
	スライドパイプを縮めたままお手入れをしない 誤って高さ調節ボタンを押すと、モーター部が飛び出して、けがをするおそれがあります。
	ベースとスタンドなどを取り外す際は、電源プラグをコンセントから抜く 感電やけがをすることがあります。

お手入れのしかた

ガード、羽根は組み立てと逆の順序で取り出し、汚れは水または中性洗剤を含ませたやわらかい布をよく絞ってからふいてください。汚れを落としたあと、洗剤が残らないように十分洗剤をふき取ってください。

ご注意

- ガソリン、シンナー、ベンジン、ワックス、灯油、アルコールなどの揮発性の溶剤類、みがき粉、アルカリ性洗剤などは使わないでください。プラスチックや塗装面が変色したり、破損によりけがをするおそれがあります。
- 化学ぞうきんを使用の際は、その注意書きに従ってください。
- プラスチック部分に油をつけないでください。変色したり、破損によりけがをするおそれがあります。

保管のしかた

組み立てと逆の順序で分解し、モーター軸は、よく汚れをふき取ってからうすくミシン油などを塗り、モーター軸カバーを取り付けます。お買い求めになったときの包装箱に収納し、湿気の少ないところに保管してください。「収納のしかた」はP11および包装箱の表示を参照してください。

ご注意

- 扇風機が横を向いているときは、無理に戻さず、首振り運転をさせて正面に向けてください。
- 羽根、ガードなどの汚れは「お手入れのしかた」を参照してお手入れを行ったあと保管してください。

収納のしかた

収納の手順

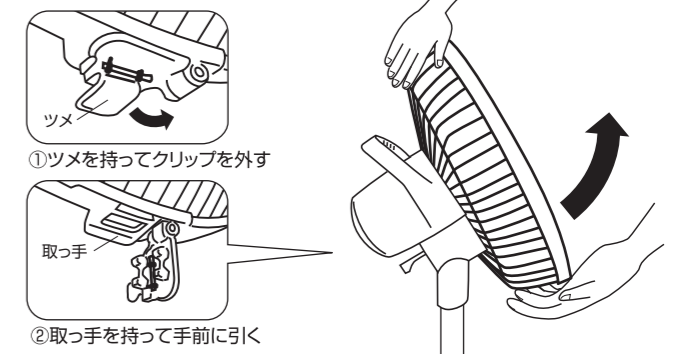
1 分解します。

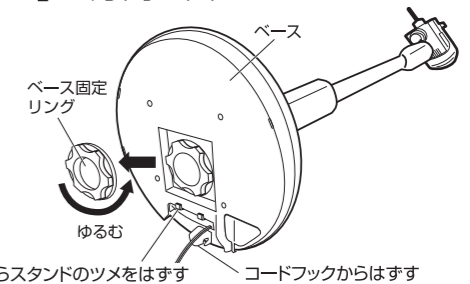
リモコンから電池を外して組み立てと逆の手順で分解してください。

前ガードの外しかた

電源プラグをコンセントから抜き、羽根の回転を止めてからツメを持ってクリップを外し、前ガードを上から押さえてガードリングの取っ手を手前に引きます。

ご注意

- クリップをもって手前に引くと、クリップがはずれたり、破損するおそれがあります。

ベースの外しかた

①モーター軸を上にしておいてから、電源コードをコードフックからはずし、ベース固定リングを「ゆるむ」の方向に回してはずします。

②スタンドを支え、ベースを静かに持ち上げ外してください。

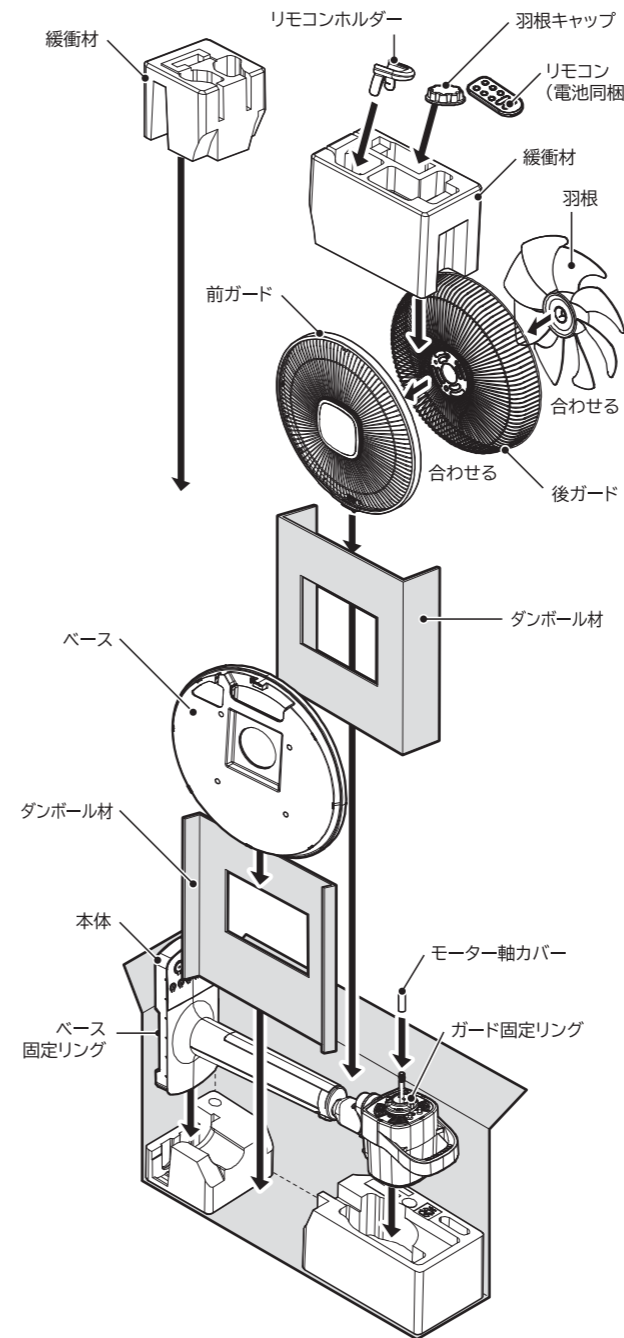
ご注意

- 無理に取り外すと、破損の原因になります。
- モーター軸を下にしますと不安定になり、故障の原因になったり床面をきずつけるおそれがあります。

2 清掃します。

モーターカバーのほこりや汚れをよく拭き取ってください。

3 収納します。

左記の図を参考に収納してください。

故障かな?と思ったら

下記の事をお確かめになり、それでも調子が悪いときはただちにご使用を中止し、お買い上げの販売店またはご相談窓口(☞P15)にお問い合わせください。

症状	点検するところ	直しかた
羽根が回転しない	● 電源プラグがコンセントにしっかり差し込まれていますか? ● ご家庭のヒューズ、ブレーカーが切れていませんか? ● 羽根が逆にとりつけられていませんか? ● チャイルドロックを設定しませんでしたか?	● 電源プラグをコンセントにしっかり差し込みます。 ● 羽根を正しく取り付けてください。(P7参照) ● チャイルドロックを解除してください。(P9参照)
ボタン操作を受けつけない	● チャイルドロックを設定しませんでしたか?	● チャイルドロックを解除してください。(P9参照)
リモコンで動作しない(ときどき動作しない)(リモコンタイプ)	●「切/入」ボタンは押しましたか? ● 電池が消耗していませんか? ● 電池の入れかた(⊕⊖の方向)が間違っていませんか? ● 入タイマーは入っていませんか? ● チャイルドロックを設定しませんでしたか? ● インバーター照明器具や電子瞬時点灯照明器具等、または直射日光等強い光が当たる場所で使用していませんか?	●「切/入」ボタンを押してください。 ● 電池を交換してください。 ● 電池を正しく入れ直してください。 ● もう一度「切/入」ボタンを押してください。 ● チャイルドロックを解除してください。(P9参照) ● 向きや位置を変えて下さい。
微風や首振り運転中の音が気になる	● モーターや首振りモーターなどの運転音です。	● 異常ではありません。
運転中の音が異常に大きい	● 羽根はしっかりと取り付けられていますか? ● ガードはしっかりと取り付けられていますか? ● 羽根とガードが当たっていませんか?	● 羽根をしっかりと取り付けてください。(P7参照) ● ガードをしっかりと取り付けてください。
自動で運転停止した	● 切タイマーを設定しませんでしたか? ● 入タイマーを設定しませんでしたか? ● おやすみ運転を設定しませんでしたか?	● 切タイマーを設定すると、設定時間になると自動的に運転を停止します。 ● 入タイマーのみの設定をすると、自動的に運転が止まります。 ● 入タイマーで運転を開始した場合、約2時間で運転を停止します。 ● おやすみ運転の切タイマーを設定しない場合は、約10時間、または約2時間で運転停止します。
首振りの向きが左右どちらかにかたよっている	● 風向調節をしていませんか?	● 正面に直してください。正面を中心に左右に約20度調節できます。
操作部やその周囲があたたかい	●「切/入」ボタンを含む操作ボタンや表示は正常ですか?	● 異常ではありません。内部の基板の消費電力が約1.0Wあります。その熱量の影響です。

仕様

この製品は、日本国内家庭用です。電源電圧や、電源周波数の異なる海外では、使用できません。またアフターサービスもできません。

型式	HEF-700HR	
定格電圧(V)	100	
定格周波数(Hz)	50	60
定格消費電力(W)※1	40	43
最大風速(m/min)※1	140	140
風量(m^3/min)※1	38	38
外形寸法(mm)	幅371×奥行き360×高さ810〜1100	
質量(kg)	約4.6	
コードの長さ(m)	約2.2	
風量設定	微・弱・中・強	
切入タイマー(時間)	1、2、3、4、5、6、7、8、9	
首振り角度	上方向:約20度、下方向:約10度、左右方向:約45、70、90度調節可能	
リモコン	あり	

※1 風量が「強」のときの値です。

保証とアフターサービス(必ずお読みください)

アフターサービス等について、おわかりにならないときは、お買い上げの販売店またはご相談窓口(☞P15)にお問い合わせください。

項目		内容
❶保証書		保証書は、必ず「お買い上げ日・販売店名」等の記入をお確かめのうえ、販売店から受け取っていただき、内容をよくお読みの後、大切に保存してください。 **保証期間はお買い上げの日から1年です。**
❷修理を依頼されるときは 持込修理	保証期間中は	修理に際しましては、保証書をご提示ください。保証書の記載内容に基づいて修理させていただきます。
	保証期間が過ぎているときは	修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有料で修理させていただきます。
❸補修用性能部品の保有期間		扇風機の補修用性能部品を製造打ち切り後8年間保有しています。 ●補修用性能部品とは、その商品の機能を維持するために必要な部品です。
❹ご転居されるときは		ご転居によりお買い上げの販売店のアフターサービスを受けられなくなる場合は、前もって販売店にご相談ください。ご転居先での日立の家電品取扱店を紹介させていただきます。
❺修理料金のしくみ		修理料金=技術料+部品代です。 技術料:診断、部品交換、調整、修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。技術者の人件費、技術教育費、測定機器などの設備費、一般管理費などが含まれています。 部品代:修理に使用した部品代金です。その他修理に付帯する部材等を含む場合もあります。

長期使用製品安全表示制度に基づく本体表示について

本体への表示内容

経年劣化により危害の発生が高まるおそれがあることを注意喚起するために、電気用品安全法で義務付けられた以下の内容の表示を本体に行っています。

【製造年】本体に西暦4桁で表示してあります
【設計上の標準使用期間】10年
設計上の標準使用期間を超えて使用されますと、経年劣化による発火・けが等の事故に至るおそれがあります。

（設計上の標準使用期間とは）
※運転時間や温湿度など、標準的な使用条件に基づく経年劣化に対して、製造した年から安全上支障なく使用することができる標準的な期間です。
※設計上の標準使用期間は、保証書に記載の無償保証期間とは異なります。また、偶発的な故障を保証するものでもありません。

● **標準的な使用条件**　日本工業規格（JIS C9921-1）による

環境条件	電圧	単相交流100V
	周波数	50Hz／60Hz
	温度	30℃
	湿度	65%
	設置条件	標準設置（取扱説明書による）
負荷条件		定格負荷（風速）（取扱説明書による）
想定時間等	1日当たりの使用時間	8（h／日）
	1日使用回数	5（回／日）
	1年間の使用日数	110（日／年）
	スイッチ操作回数	550（回／年）
	首振り運転の割合	100（%）
注記　温度30℃、湿度65%は、JIS C9601の試験状態を参照としている。		

●「経年劣化」とは長期間にわたる使用や放置に伴い生ずる劣化をいいます。

日立家電品の長期使用についてのご相談は日立長期使用家電品相談窓口へ

TEL　0120ー145ー458

●お客様が弊社にお電話でご連絡いただいた場合には、正確に回答するために、通話内容を記録（録音など）させていただくことがあります。
●ご相談、ご依頼いただいた内容によっては弊社のグループ会社に個人情報を提供し対応させていただくことがあります。

ご相談窓口

家電品についてのご相談や修理はお買上げの販売店へ

なお、転居されたり、贈物でいただいたものの修理などで、ご不明な点は下記窓口にご相談ください。

修理などアフターサービスに関するご相談は
エコーセンターへ
TEL　0120ー3121ー68
FAX　0120ー3121ー87

商品情報やお取り扱いについてのご相談は
お客様相談窓口へ
TEL　0120ー8802ー28
FAX　03ー3260ー9739

保証期間中は	修理に際しましては、保証書をご提示ください。保証書の記載内容に基づいて修理させていただきます。
保証期間が過ぎているときとは	修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有料で修理させていただきます。
保証期間	お買い上げの日から1年です。

- 「持込修理」および「部品購入」については、上記サービス窓口にて各地区のサービスセンターをご紹介させていただきます。
- お客様が弊社にお電話いただいた場合には、正確にご回答するために、通話内容を記録（録音など）させていただくことがあります。
- ご相談、ご依頼いただいた内容によっては弊社のグループ会社や協力会社に個人情報を提供し対応させていただくことがあります。
- 修理をご依頼いただいたお客様へ、アフターサービスに関するアンケートハガキを送付させていただくことがあります。
- 保証期間中の修理依頼時は、保証書をご提示ください。

愛情点検

⚠ 長年ご使用の扇風機の点検を！

ご使用の際、このような症状はありませんか？	● スイッチを入れても時々羽根が回転しないことがある。 ● 回転が遅い。または回転が不規則である。 ● 回転中に異常な音や振動がする。 ● モーター部が異常に熱い。 ● 焦げ臭い "におい" がする。 ● その他の異常がある。 ● 電源コードが折れ曲がったり破損している。 ● 電源コードに触れると、羽根が回ったり、回らなかったりと不安定。	▶	ご使用中止	このような症状のときは、故障や事故防止のため、スイッチを切り、コンセントから電源プラグを抜いて、必ず販売店に点検・修理をご相談ください。

本書および本機の使用により生じた損失、逸失利益または第三者からのいかなる請求についても当社では一切その責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。改良のため、仕様の一部を予告なく変更することがあります。また商品の色調は、印刷のため異なる場合もあります。あらかじめご了承ください。